高等学校コンソーシアム京都 広報紙　2022.9.26

CAREER 第7号

発行日：2022年（令和4年）9月26日
編集・発行：高等学校コンソーシアム京都
TEL：075-313-7707　E-mail：info@h-consortium.jp
HP：

「スタートアップ1DAY ～新たな一歩を～」開催！

「QUESTION」訪問　8月4日（木）

高等学校コンソーシアム京都主催、京都市教育委員会・京都市立高等学校校長会後援で、8月４日午後に「QUESTION」訪問を開催しました。「京都を中心に活躍されているイノベーター（革新者）を訪問し、講演やワークショップ・ディスカッションなどを通して、高校生が普段の教育活動で行われている探究的学びが自分の将来に役立つことに気づき、自分らしい在り方、生き方、働き方を考えるきっかけとする」ことを目的として行いました。堀川高校、銅駝美術工芸高校、京都工学院高校、日吉ケ丘高校から15名の参加でした。

トークとディスカッションの様子

山田埜さんと木下京介さん

「QUESTION」は、コワーキングスペースと金融施設（京都信用金庫河原町支店）を備えた、地上8階～地下1階の大きな窓が象徴的な、開放感あふれる多目的コラボレーション施設です。みんなの「？」が集まる場所として、世代を超え、学生、起業家、住民などさまざまな人が集い、地域の社会課題の解決につなげる場となることを目指しています。すでに、京都市立高校生も活用しています。

施設見学

「グローカル人材開発センター」は、グローバルな視点で世界基準の意識を持ちながら、軸足を置くローカルの目指すべき社会の未来を自ら考える、世界を見据えながら地域経済・社会の持続的な発展に情熱を注ぎ、活躍する「グローカル」な人材を育んでいきたいとしています。そのような想いに共感する京都の大学、経済界、行政機関等がタッグを組み設立された認定NPO法人です。「風通しのよい社会を創る」を理念に、未来の象徴である若者一人ひとりの色が発揮され、多様な個が自由に幸せに生きる開かれた社会の創出を目指し、2013年から活動しています。

「QUESTION」訪問のプログラムは、施設見学（約30分）、ゲストトーク（約70分）、Ｑ＆Ａ（約20分）の内容でした。

QUESTIONのスタッフお二人が、2組に分けて案内してくださいました。1階から7階のフロアー、そして普段は立ち入り禁止の屋上まで案内してくださいました。5階に高校生がフリーで使えるスペースがあり、そこには相談することができるスタッフさんが常駐しています。

本来であれば、グループワークなどで模造紙などを使って作業を考えてくださっていましたが、現在の新型コロナ感染状況を踏まえて、車座になっての、トーク中心のかたちとなりました。

グローカル人材開発センターの山田埜さんと木下京介さんお二人のお話を聴き、その後高校生の質問に答えてくれるの時間を過ごしました。

お二人のこれまでの経験や考え方など、そして現在のこと、これからのことをフランクに高校生たちに語ってくださいました。順風満帆とはいかなかった高校生の頃や現在など、壁や困難をうまく味方に引き寄せながら進んできたお話や、キャリアを通じて人の嫌いなところまで好きになれたお話など、未来を担う高校生たちにとって、一歩を踏み出そうと勇気の出るエネルギーとなりました。お二人のこれまでのプロセスは違うものの、信念をもって、自分のやりたい事、好きなことを前に進めていくことは、共通していました。高校生からの質問にも、具体的に、そしてわかりやすく、かつ、高校生が一歩踏み出せそうなアドバイス含めて、「挫折したことが多くても、やり続けていたこともあるはず。やり続けていたら自分の本当にやりたいことが見えてくる。」「否定的なことを言われても、別の人にアドバイスをもらったり、否定的な意見の中にも参考になりそうなことを見つけて自分の強みにするとよい。」などアドバイスしてくださいました。

「QUESTION」訪問ダイジェスト動画（5分）はこちらから

⇒ 前半（トークなど）　後半（Q&A）

「高等学校コンソーシアム京都」とは

平成12年に設立された，産（産業界，経済団体）・官（京都市教育委員会，京都市産業観光局）・学（京都市立高等学校長会，大学コンソーシアム京都）の共同事業体（コンソーシアム）です。市立高校と産業界，大学との連携を推進していくことによって，京都市立高等学校生のキャリア教育推進を支援することを目的として活動しています。